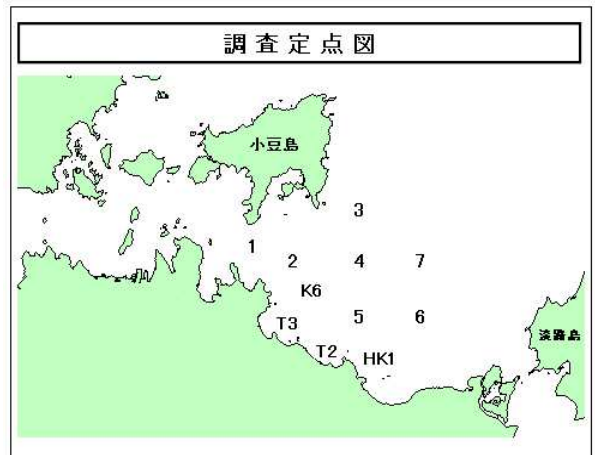


# カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2016. 6-1号)

香川県水産試験場 龍満  
TEL: 087-843-6511

調査日: 2017年6月2日  
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳  
調査定点: 播磨灘11定点(右図)



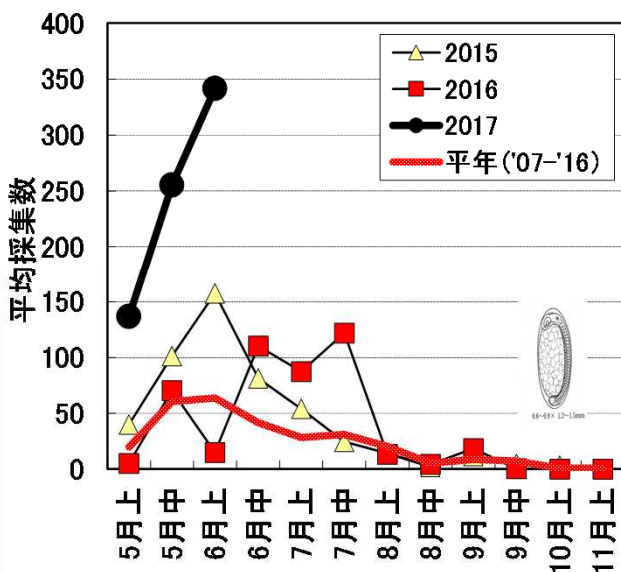
## 【カタクチ卵】 定点別出現数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2015.6.2	12	194	37	3	816	120	81	183	6	9	274	157.7
2016.6.2	0	19	122	1	0	6	0	0	0	-	2	15.0
2017.6.2	0	2	1423	1004	893	163	4	250	19	1	0	341.7

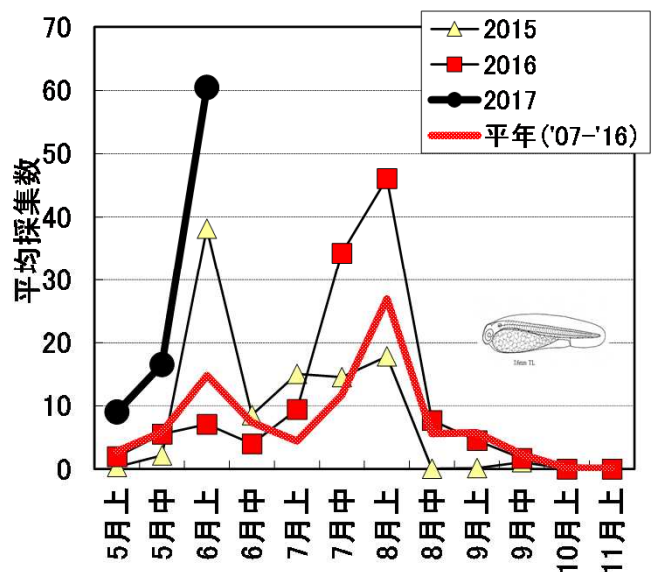
## 【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2015.6.2	11	58	23	23	83	36	78	25	18	17	57	39.0
2016.6.2	0	22	35	8	0	2	1	1	0	-	2	7.1
2017.6.2	0	1	144	271	105	73	4	56	10	1	0	60.5

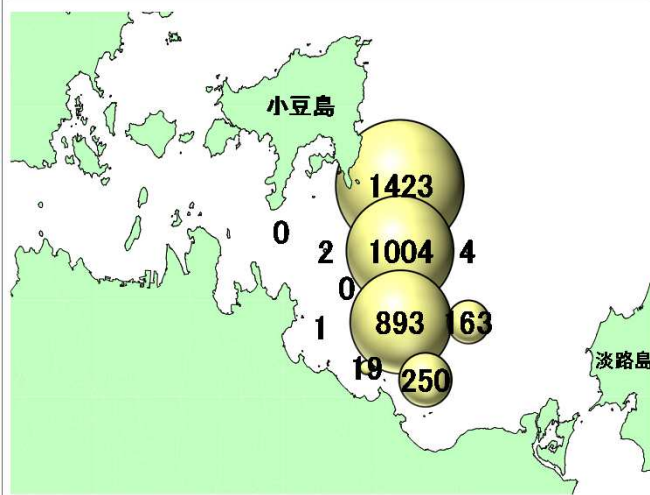
カタクチイワシ卵の平均採集個数



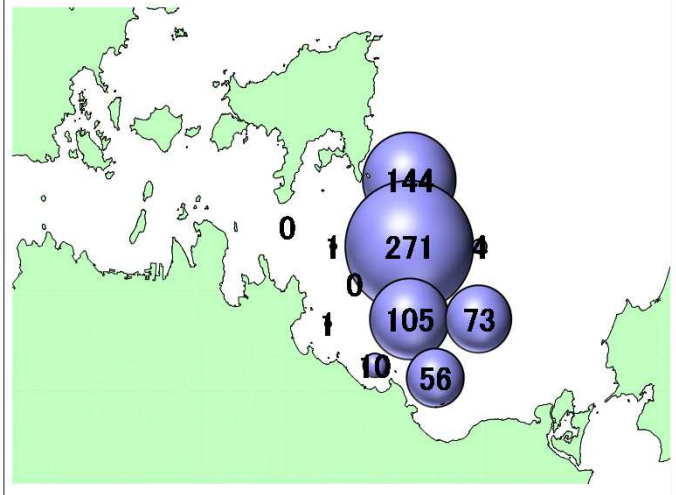
カタクチイワシ稚仔の平均採集尾数



カタクチイワシ卵



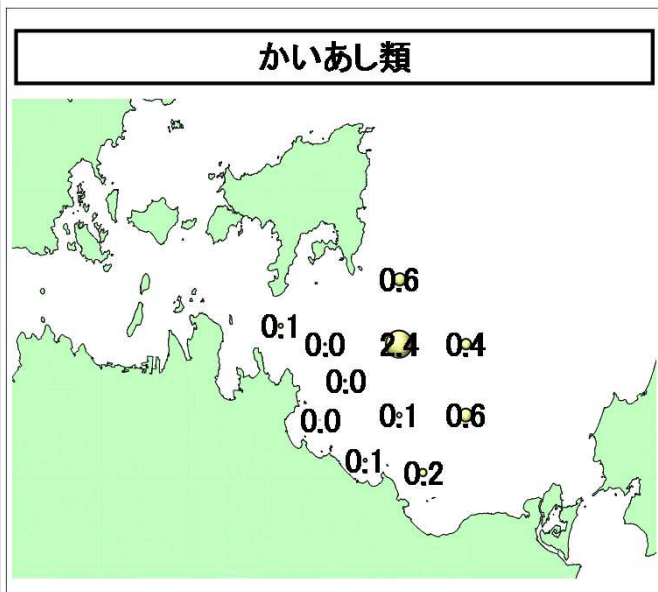
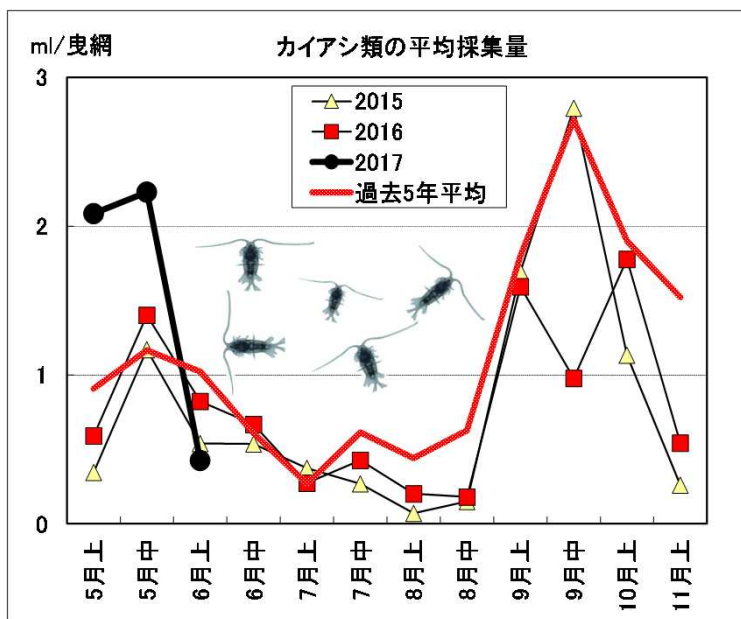
カタクチイワシ稚仔



播磨灘11定点における卵の平均出現数は約342個、稚仔の平均出現数は約61尾と、平年の同時期より極めて多く出現し、いずれも2005年以降では最大の出現数となりました。卵、稚仔ともに小豆島南東海域から引田沖の海域で多く出現し、それ以外の定点ではほとんど出現しませんでした。

餌料生物として重要なカイアシ類は、多かった先月から急減し、平年を下回っています。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。  
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は6月20日に実施済みです。結果がまとまり次第お知らせします。